



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

コード番号 2374 URL <https://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤間 和敏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,125	5.8	593	40.7	594	55.3	451	106.0
2020年3月期第1四半期	10,517	3.3	421	△11.8	382	△8.3	219	△0.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 450百万円 (101.5%) 2020年3月期第1四半期 223百万円 (△0.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.18	17.94
2020年3月期第1四半期	8.83	8.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	24,820	11,220	44.9
2020年3月期	23,662	11,141	46.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 11,139百万円 2020年3月期 11,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00
2021年3月期	ー				
2021年3月期 (予想)		0.00	ー	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	22,423	5.6	1,123	42.7	1,084	55.2	775	93.8	31.16
通期	44,803	3.8	2,023	37.8	1,925	41.6	1,221	47.1	48.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	24,965,786株	2020年3月期	24,828,786株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	168株	2020年3月期	168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	24,836,145株	2020年3月期1Q	24,828,618株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動が大きく制限され、先行きが極めて不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、少子高齢化の進行を背景に今後も高齢者人口の増加が見込まれるなか、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で生活が続けられるよう、市町村がそれぞれの地域介護の課題を分析し、自主性や主体性をもって地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを構築する取り組みが進んでおります。その一方で、生産年齢人口の減少とともに人材の確保がより一層厳しさを増しており、重要な経営課題となっております。また、このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医療・介護業界は社会インフラとしての役割を果たすべく、サービスの安定供給の確保がより一層求められております。

このような状況のもと、当社グループはお客様、従業員及びその家族の安全確保、感染予防、感染拡大防止対策を講じ、社会インフラを担う企業として事業継続に向けた対策を徹底してまいりました。その結果、これまで当社グループでは、サービス継続が困難になる状況はなく、引き続き安全確保に取り組み、サービス継続に努めてまいります。

当社グループは、介護サービスの領域におけるお客様の多様なニーズに対応した付加価値の高いサービス・商品を幅広く提供しております。このような事業展開により、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、主にデイサービスで新型コロナウイルス感染症予防のための利用控え等の影響があった一方で、訪問入浴や訪問看護等の訪問系サービスのニーズが増えたことでお客様数やサービス利用回数が伸びました。また、前期において積極的に開設した新規営業所が堅調に成長したこともあり、売上高は111億25百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

利益面においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、移動自粛や密の回避等により物理的な活動が制限されるなか、早期にWEB会議システムの導入やリモート環境の整備等、ITを活用したコミュニケーションツールの活用やテレワーク化を推進するとともに、サービス部門間の連携強化・人員配置の見直し等により効率化を図りました。また、緊急事態宣言の発出に伴い、採用活動を自粛いたしました。これらにより、各種経費が抑制されたことで、売上原価と販売費及び一般管理費の売上高に占める割合がともに減少いたしました。

この結果、営業利益は5億93百万円（同40.7%増）、経常利益は5億94百万円（同55.3%増）及び親会社株主に帰属する四半期純利益は4億51百万円（同106.0%増）と増益となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

・介護サービス事業

介護サービス事業においては、コロナ禍により訪問系サービスが見直される契機ともなり、訪問入浴ではお客様数の増加や稼働の向上により売上を大きく伸ばすとともに、費用の抑制に取り組んだことで増益となりました。訪問看護では、前期に開設した16ヶ所の営業所が堅調に成長したことで収益に寄与いたしました。

施設系サービスでは、デイサービスで新型コロナウイルス感染症予防のための利用控え等の影響により減収減益となりました。その一方で、看護小規模多機能型居宅介護では、新規施設を4ヶ所開設したことで、営業所数は31ヶ所となり、前期開設した10ヶ所の営業所を含む既存営業所で順調にお客様を獲得できたことにより、売上が大きく増加いたしました。

その結果、売上高は108億86百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は4億66百万円（同18.5%増）となりました。

・その他

その他においては、セントワークス株式会社で担っていたバックオフィス業務をセントケア・ホールディング株式会社へ移管したことから、売上高及び営業利益が減少いたしました。この結果、売上高は3億44百万円（前年同期比12.2%減）、営業利益は20百万円（同53.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より11億57百万円（前期末比4.9%）増加し、248億20百万円となりました。

流動資産は、前期末より14億17百万円（同13.6%）増加し、118億68百万円となりました。これは主に現金及び預金が11億97百万円、売掛金が2億70百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前期末より2億59百万円（同2.0%）減少し、129億52百万円となりました。これは主に有形固定資産が1億37百万円、投資その他の資産が79百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前期末より1億27百万円（同2.1%）増加し、61億11百万円となりました。これは主に賞与引当金が6億43百万円、未払法人税等が2億36百万円減少した一方で、未払金が6億7百万円、流動負債「その他」に含めております預り金が2億76百万円、1年内返済予定の長期借入金が2億46百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前期末より9億51百万円（同14.6%）増加し、74億89百万円となりました。これは主に長期借入金10億7百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前期末より78百万円（同0.7%）増加し、112億20百万円となりました。これは主に利益剰余金が79百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、これまで新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響により、連結業績予想を合理的に算定することが困難であったため、「2020年3月期 決算短信」の公表時には未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報及び最近の状況等を踏まえ、業績予想を公表することといたしました。

なお、依然として新型コロナウイルス感染症の収束は先行き不透明であるものの、当社グループが提供する介護サービス事業は、在宅における要介護者にとって必要不可欠なサービスとして、サービス提供が継続されることを前提としております。今後の見通しについては、十分な感染症予防策を講じた上で、ある程度合理的に見込めると判断し、前期に開設した営業所が堅調に成長することに加え、在宅環境でのサービス利用は引き続き高いものと見込まれることから、前年実績を上回る業績予想としております。

また、当期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、業績予想の公表に伴い、配当予想についても公表いたします。

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、配当性向は業績の状況及び内部留保に配慮しながら、安定的に利益還元を行っていく方針であります。

以上の配当政策に従い、当期は1株当たりの年間配当金を16円とし、期末配当金とする予定であります。

今回公表した業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報にもとづき算定したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,196,933	5,394,691
売掛金	5,361,651	5,632,628
たな卸資産	57,713	66,929
その他	849,586	790,341
貸倒引当金	△14,385	△15,992
流動資産合計	10,451,499	11,868,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,459,118	3,632,723
リース資産(純額)	3,173,373	3,117,731
その他(純額)	1,656,261	1,400,364
有形固定資産合計	8,288,753	8,150,819
無形固定資産		
のれん	256,863	242,479
リース資産	16,519	15,487
その他	594,596	568,343
無形固定資産合計	867,979	826,309
投資その他の資産		
差入保証金	2,146,483	2,132,310
その他	1,908,105	1,842,731
投資その他の資産合計	4,054,589	3,975,041
固定資産合計	13,211,321	12,952,169
資産合計	23,662,820	24,820,766
負債の部		
流動負債		
買掛金	488,410	467,824
1年内返済予定の長期借入金	625,342	872,333
リース債務	206,285	206,129
未払金	2,633,851	3,241,263
未払法人税等	332,831	96,415
賞与引当金	1,119,833	476,712
その他	577,197	750,456
流動負債合計	5,983,752	6,111,136
固定負債		
長期借入金	1,349,032	2,356,863
リース債務	3,533,764	3,482,165
退職給付に係る負債	1,328,663	1,336,619
資産除去債務	111,443	117,133
その他	214,631	196,752
固定負債合計	6,537,536	7,489,533
負債合計	12,521,288	13,600,670

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,734,050	1,757,048
資本剰余金	1,682,077	1,705,075
利益剰余金	7,624,501	7,703,566
自己株式	△92	△92
株主資本合計	11,040,536	11,165,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30	△3,300
退職給付に係る調整累計額	△25,245	△22,988
その他の包括利益累計額合計	△25,275	△26,288
新株予約権	111,912	66,053
非支配株主持分	14,358	14,733
純資産合計	11,141,532	11,220,096
負債純資産合計	23,662,820	24,820,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,517,569	11,125,162
売上原価	9,196,658	9,627,130
売上総利益	1,320,910	1,498,032
販売費及び一般管理費	899,358	904,768
営業利益	421,552	593,263
営業外収益		
受取利息	1,352	1,276
受取配当金	1,763	276
受取保険金	6,682	735
受取家賃	7,354	8,279
補助金収入	1,619	18,116
助成金収入	5,527	4,727
その他	4,574	19,748
営業外収益合計	28,874	53,161
営業外費用		
支払利息	37,645	40,936
持分法による投資損失	19,541	6,953
その他	10,409	4,020
営業外費用合計	67,597	51,911
経常利益	382,829	594,513
特別利益		
補助金収入	400	235,374
投資有価証券売却益	18,003	—
特別利益合計	18,403	235,374
特別損失		
固定資産除却損	118	665
固定資産圧縮損	386	235,346
特別損失合計	504	236,011
税金等調整前四半期純利益	400,727	593,876
法人税等	180,641	142,006
四半期純利益	220,086	451,869
非支配株主に帰属する四半期純利益	950	375
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,136	451,494

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	220,086	451,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△3,270
退職給付に係る調整額	3,651	2,257
その他の包括利益合計	3,651	△1,012
四半期包括利益	223,738	450,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,787	450,481
非支配株主に係る四半期包括利益	950	375

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。